



世界 NO.1 決定戦

第12回チアリーディング世界選手権大会

大学日本一決定戦

第37回全日本学生チアリーディング選手権大会

12月13(土)-14日(日) 高崎アリーナで開催！

第12回チアリーディング世界選手権大会



第37回全日本学生チアリーディング選手権大会





【第12回チアリーディング世界選手権大会】

国際チアリーディング連盟ならびに公益社団法人日本チアリーディング協会は、2025年12月13日(土)に高崎アリーナ(群馬県高崎市下和田 4-1-18)にて、「第12回チアリーディング世界選手権大会」を開催します。

世界選手権大会は2001年に国立代々木競技場第2体育館で第1回大会が開催されて以来、2年に1度行われており、本大会は前回に引き続き日本での開催となります。

本大会には、13の国と地域から、約115チーム、約900名の選手がエントリー。競技は以下の7種目が行われ、年代別の世界 No.1 が決定されます。

- ・ チアリーディング
- ・ スモールグループス
- ・ チアリーディング ダブルス
- ・ チアダンス
- ・ アーバンチアダンス
- ・ チアダンス ダブルス
- ・ アーバンチアダンス ダブルス

日本からは、8月に開催された、「JAPAN CUP2025日本選手権大会」で、日本代表に選出された15チームが世界一を目指します。

[加盟団体大会エントリー | 公益社団法人 日本チアリーディング協会](#)

■第12回チアリーディング世界選手権大会 開催概要

大会名:第12回チアリーディング世界選手権大会(The 12th Cheerleading World Championships)

開催期間:2025年12月13日(土)

会場:高崎アリーナ(群馬県高崎市下和田 4-1-18 TEL 027-329-5447)

主催:国際チアリーディング連盟(International Federation of Cheerleading)

公益社団法人日本チアリーディング協会(Foundation of Japan Cheerleading Association)

後援:外務省、スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、

公益財団法人日本オリンピック委員会、群馬県、高崎市、公益財団法人高崎財団、朝日新聞社、

一般社団法人共同通信社、日刊スポーツホールディングス



■スケジュール

12月13日(土)

- 10:30 開会
10:35 エキシビション インターナショナル
10:40 スモールグループ演技競技(男女混成部門・女子部門)
10:55 チアリーディング ダブルス演技競技
11:00 エキシビション 日本・インターナショナル
11:20 チアリーディング(ジュニア1・ジュニア2・シニア女子・シニア男女混成部門)
13:00 大会セレモニー
13:30 表彰式(チアリーディング)
14:15 競技再開
14:20 アーバンチアダンス ダブルス演技競技(ジュニア1・ジュニア2・シニア部門)
15:05 チアダンス ダブルス演技競技(ジュニア1・ジュニア2・シニア・マスターズ部門)
16:55 アーバンチアダンス演技競技(ジュニア1・ジュニア2・シニア部門)
17:40 チアダンス演技競技(ジュニア1・ジュニア2・シニア部門)
18:45 表彰式(チアダンス・アーバンチアダンス)
19:15 閉会式
19:30 全日程終了

【世界選手権大会出場 日本代表チーム紹介】

競技	部門	代表チーム
チアリーディング	シニア女子	日本体育大学(東京都)
	シニア男女混成	帝京大学(東京都)
	ジュニア2	伊豆の国チアリーディングチーム(静岡県)
	ジュニア1	あつぎチアリーディングチーム(神奈川県)
チアダンス	シニア	IPU・環太平洋大学ダンス部(岡山県)
	ジュニア2	IPU ダンスアカデミー(岡山県)
	ジュニア1	IPU ダンスアカデミー(岡山県)
アーバンチアダンス	シニア	創志学園高等学校(岡山県)
スモールグループス	女子	横浜女学院高校学校(神奈川県)
	男女混成	立命館大学(大阪府)
チアダンス ダブルス	シニア	嶋田学園飯塚高等学校(福岡県)
	ジュニア2	IPU ダンスアカデミー(岡山県)
	ジュニア1	IPU ダンスアカデミー(岡山県)
アーバンチアダンス ダブルス	シニア	IPU・環太平洋大学ダンス部(岡山県)
	ジュニア2	IPU ダンスアカデミー(岡山県)



【世界選手権大会の見どころ】

本大会では、16歳以上の選手による「シニア部門」と、7歳から12歳までの選手による「ジュニア1部門」12歳から15歳までの選手による「ジュニア2部門」が開催されます。

●チアリーディング●

➤ シニア部門

- ・ 女子部門は、第1回大会以来すべての大会で金メダルを獲得。
日本体育大学(東京都)が日本代表チームとして出場し、前人未到の12連覇に挑みます。
- ・ 男女混成部門は、第3回・第8回・第10回大会で惜しくも銀メダルとなったものの、その他の大会ではすべて金メダルを獲得。今大会は帝京大学(東京都)が代表チームとして臨み、2連覇を目指します。

➤ ジュニア部門

- ・ ジュニア1部門には、あつぎチアリーディングチーム(神奈川県)が、ジュニア2部門には、伊豆の国チアリーディングチーム(静岡県)が代表として出場。
- ・ 2015年の第8回大会から設置されたジュニア部門では、日本チームがこれまで無敗を誇っており、今大会でもその活躍に大きな期待が寄せられています。

●チアダンス●

➤ シニア部門

第8回・9回大会では銀メダル、第10回・11回大会では金メダルを獲得。
IPU・環太平洋大学ダンス部(岡山県)が3連覇に挑みます。

➤ ジュニア部門

- ・ ジュニア1・ジュニア2部門ともに、IPU ダンスアカデミー(岡山県)が代表チームとして出場。
- ・ ジュニア1部門は、第9回・第10回大会で準優勝、第11回大会で第3位を獲得。今大会、初の金メダルを目指します。
- ・ ジュニア2部門は、第10回・第11回大会と金メダルを獲得。大会3連覇を目指します。



【第37回全日本学生チアリーディング選手権大会】

世界選手権大会に続き、12月14日(日)には同会場にて、「第37回全日本学生チアリーディング選手権大会」を開催します。

本大会には、北海道から九州まで、全国の大学・短期大学のチアリーディングチーム、約125チーム、約1,500名がエントリーしており、学生日本一を競います。

競技は以下の部門の他、エキシビションが実施されます。

- ・自由演技競技 DIVISION①
- ・自由演技競技 DIVISION②
- ・チアリーディング スピリッツ演技競技
- ・スモールグループス演技競技
- ・ダブルス演技競技

[加盟団体大会エントリー](#) | [公益社団法人 日本チアリーディング協会](#)

■第37回全日本学生チアリーディング選手権大会 開催概要

大会名:第37回全日本学生チアリーディング選手権

開催期間:2025年12月14日(日)

会場:高崎アリーナ(群馬県高崎市下和田 4-1-18 TEL 027-329-5447)

主催:公益社団法人日本チアリーディング協会

後援:スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、群馬県、高崎市、公益財団法人高崎財団

■スケジュール

12月14日(日)

09:25 大会開会

09:30 ダブルス演技競技

09:36 スモールグループス演技競技(女子部門・男女混成部門)

10:10 エキシビション

10:40 チアリーディング スピリッツ演技競技

11:05 自由演技競技 DIVISION②(応援団部門・競技部門)

13:10 大会セレモニー

13:20 自由演技競技 DIVISION① 応援団部門

13:35 自由演技競技 DIVISION① 競技部門 女子

17:10 自由演技競技 DIVISION① 競技部門 男女混成

18:00 成績発表・表彰式

18:30 全日程終了



【全日本学生選手権大会 開催部門と競技方法】

➤ 自由演技競技 DIVISION①

各大学の第1チームが出場する、本大会のメイン部門。

応援団部門と競技部門に分かれて競技が行われ、それぞれ順位を決定。両部門優勝チームのうち、得点が高いチームが総合優勝となります。

競技部門は「女子」と「男女混成」に分かれ、それぞれ順位を決定するとともに、競技部門総合優勝を決定します。

➤ 自由演技競技 DIVISION②

各大学の第2チーム・第3チームが出場する部門。

DIVISION①同様、応援団部門と競技部門に分かれて順位を決定し、両部門優勝チームのうち、得点が高いチームが総合優勝となります。

➤ チアリーディング スピリッツ演技競技

新型コロナウイルス感染症の流行期に、接触や発声を伴わずに実施できる競技として始まりました。

スタンツ以外の技術(アームモーション・ダンス・ジャンプ・タンブリング)を、音楽と組み合わせて演技し、競技を行います。

➤ スモールグループ演技競技

4～5名で編成されたチームによる、スタンツのみで構成された演技競技。

女子部門と男女混成部門に分かれて競技が行われます。

➤ ダブルス演技競技

男子1名、女子1名で編成されたチームによる、パートナースタンツのみで構成された演技競技です。

【全日本学生選手権大会の見どころ】

➤ DIVISION①総合優勝争い

過去3大会で総合優勝を果たしている帝京大学(東京都)が4連覇を目指します。

帝京大学はこれまで女子部門でエントリーしていましたが、今年度は男子選手2名を加え、男女混成部門に転向。8月開催された JAPAN CUP2025日本選手権大会の大学部門では、安全規則違反による減点もあり、惜しくも第3位に終わりました。

一方、同大会で4年ぶりに優勝を果たした日本体育大学(東京都)は、2000年の第12回大会以降、上位常連ながら優勝から遠ざかっています。25年ぶりの栄冠を掴むのか、それとも帝京大学が雪辱を果たすのか、注目が集まります。

➤ DIVISION①応援団部門

学習院大学同女子大学(東京都)が3連覇中。普段は大学代表の応援団として活動するチームが、競技の主役となり順位を競い合う姿は必見です。

➤ DIVISION①競技 男女混成部門

東京外国語大学(東京都)が3連覇中。国立大学として初めて日本選手権大会 大学部門決勝進出を果たすなど、男女混成部門を牽引する存在です。